

四国遍路と 愛媛の霊場

研究最前線



女神坐像(伝般若延像) 平安時代 太山寺蔵

平成30年 2月17日[土]・4月8日[日]

- 開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 2月19日(月)、2月26日(月)、3月6日(火)、3月12日(月)、3月19日(月)
- 観覧料 大人(高校生以上)／320円(260円)
小中学生・65歳以上／160円(130円)
※()内は20名以上の団体料金。他にお得な特別・常設展共通券もあります。
- 会場 愛媛県歴史文化博物館 企画展示室

主催／愛媛県歴史文化博物館
協力／愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界の巡礼研究センター
後援／愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・
あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・
宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいいや

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE



〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2
TEL: 0894-62-6222 FAX: 0894-62-6161 URL: <http://www.i-rekihaku.jp>



絹本着色大勝金剛像 南北朝時代 石手寺蔵



【愛媛県指定文化財】孔雀文馨 鎌倉時代 宝寿寺蔵

四国遍路と愛媛の霊場

平成30年

2月17日[土]・4月8日[日]

四国遍路は江戸時代以降、弘法大師信仰にもとづいた庶民による四国を全周する長距離回遊型巡礼が盛んとなり、道中ではお遍路さんを支えるお接待が施され、時代を越えて地域と共に独特の巡礼文化が育まれました。

平成26年に四国霊場開創1200年事業の開催、翌年に文化庁により四国遍路は「日本遺産」に、観光庁によって「広域周遊型観光ルート」に認定され、現在四国4県で「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録に向けて様々な取り組みが行われています。その一環として世界遺産の構成資産となる札所寺院と遍路道を対象とした保護措置の充実と詳細な文化財調査が実施されています。

愛媛県においては、愛媛県教育委員会や愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界の巡礼研究センターなどによって県内の札所寺院の文化財調査が実施され、それらの詳細調査報告書が刊行されています。また平成28・29年に「伊予遍路道」が国史跡に指定されるなど、遍路道の保護にも取り組んでいます。

本展では、当館がこれまで収集・調査した四国遍路資料の研究成果とともに、近年の四国八十八箇所霊場第51番札所石手寺、第52番札所太山寺を中心とした愛媛の霊場の文化財調査で明らかになった研究成果の一部を展示します。四国遍路文化の歴史的な展開や背景、愛媛の霊場の特色について探ります。



伝空海筆 般若心経(開寺心経) 奈良時代 太山寺蔵



石手寺往古図(富山往古図) 江戸時代 石手寺蔵



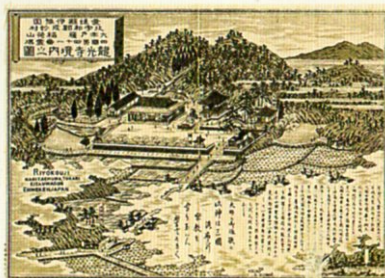
日月鈴 鎌倉～室町時代 太山寺蔵



熊野十二社権現神影 正徳2年(1712) 石手寺蔵



戒体箱・香呂箱・居箱 寛文3年(1663) 太山寺蔵



龍光寺境内之図 明治時代 龍光寺蔵

関連講座

- 3月10日(土) 13:30～15:00
「四国遍路と伊予の霊場」
講師/胡 光氏(愛媛大学法文学部教授)
- 3月17日(土) 13:30～15:00
「四国遍路展の見どころ」
講師/今村賢司(当館専門芸芸員)
- 3月21日(水・祝) 13:30～15:00
「お四国賛歌—へんろ新聞とともに17年—」
講師/滝口伸一氏(元月刊へんろ編集者)

特別展開連イベント

- お接待気分♪あんころ餅をつくろう
日時/特別展開催期間中の土・日・祝日13:00～15:00
各日先着20名 ※ただしイベント日(3/3・4)は除く
参加費/300円(友の会会員は1回100円引き)



交通アクセス

- 松山自動車道松山ICから西予宇和ICまで約50分
- JR松山駅からJR卯之町駅まで特急で約1時間
- JR卯之町駅から車で5分、徒歩(遊歩道利用)で約20分
- 宇和島自動車、JR卯之町駅から歴史文化博物館行きバスで博物館前下車

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2

TEL 0894-62-6222

FAX 0894-62-6161

URL: <http://www.i-rekihaku.jp>

特別展の詳しい情報は 愛媛県歴史文化博物館 四国遍路と愛媛の霊場

検索

